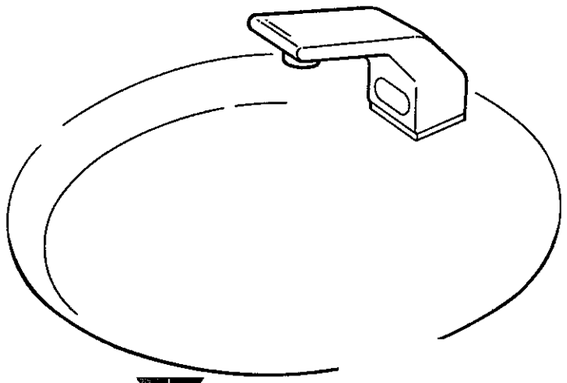
センサー式自動水栓　デルマン

DELMAN

V-1(AC100V)
V-10(乾電池式)

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
末永くご愛用戴くために、この説明書をよくお読みになり、正しくご活用下さい。



VAITAL
バイタル エレクトロニクス

デルマン保証書

※お客様	ご芳名		TEL ( )
	ご住所	都道府県	郡区市
※販売店	住所・氏名・TEL ☎ ( )		
保証期間：1年間		デルマンV-1(AC100V) デルマンV-10(乾電池式)	
※お買い上げ年月日		製造番号	

株式会社 バイタル
〒385-0034 長野県佐久市大字平賀4888
TEL.0267(62)4537 FAX.0267(62)4626
URL http://vaital.co.jp E-mail info@vaital.co.jp

各部の名称とはたらき

1.吐水口
水が出る部分。(シャワー、泡沫切り替えリング付き)

2.高感度近赤外線センサー
センサー窓約5㎝の所に手をかざし水を出し止めするスイッチです。

3.ストレーナー
水道水の中に混入している異物(砂、ゴミ等)を遮断します。

4.コントローラーボックス　(電磁弁及び電池ボックス)

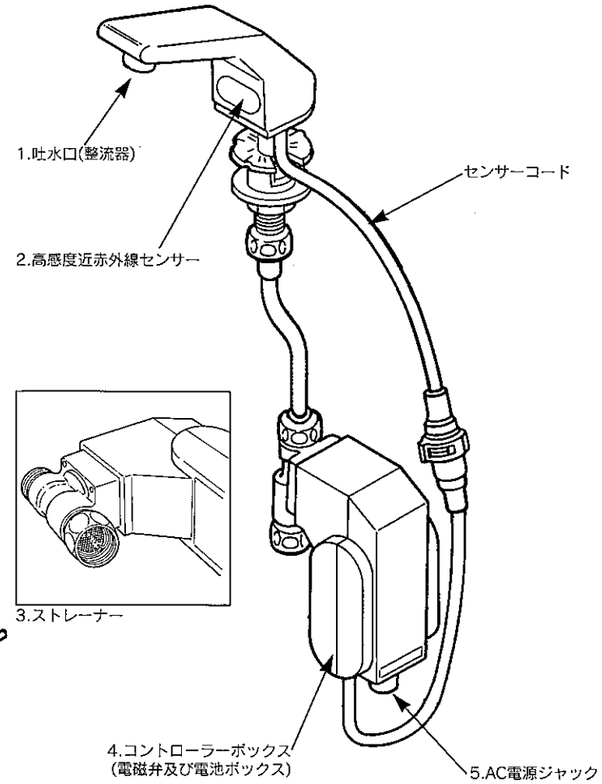
5.AC電源ジャック
別売のACアダプターを接続する場合にここに接続します。
※ACアダプターは専用品をご使用ください。
市販の物をご使用になりますと故障、破損の原因となります。

6.リチウム電池　(CRP2)

7.ゴムパッキン　3枚

8.接続チューブ及び
ワンタッチコネクター

9.オプションACアダプター
(セットには含まれておりません)



ご使用上の注意事項

⚠ 危険

▼電気製品ですのでコントローラーに直接水をかけないでください。発熱、漏電し、火災の原因となり危険です。

▼製品を分解、改造しないでください。発熱、漏電、火災の原因となります。

⚠ 警告

▼浴室など湿気の多い場所での使用は故障の原因となりますので避けてください。

▼本品は必ず上水道でご使用ください。中水道及び異物を多く含む水は電磁弁への混入により故障、破損の原因となります。

▼新築、改築、既存交換の際は本品を取り付ける前に必ず空流し(ゴミなどの異物を出す。)を充分に行ってから取り付けてください。空流しをしないと、ストレーナー、電磁弁内部にゴミなどの異物が侵入し故障、破損の原因となります。

▼本品は寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れのある場所でのご使用の際は、必ず凍結防止ヒーターなどを併用してください。

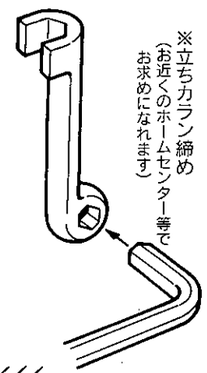
⚠ 注意

▼センサーの感知距離はコントローラーと一体で調整されています。必ず同梱の吐水部とコントローラーの製造番号が同じであることを確認してから設置してください。

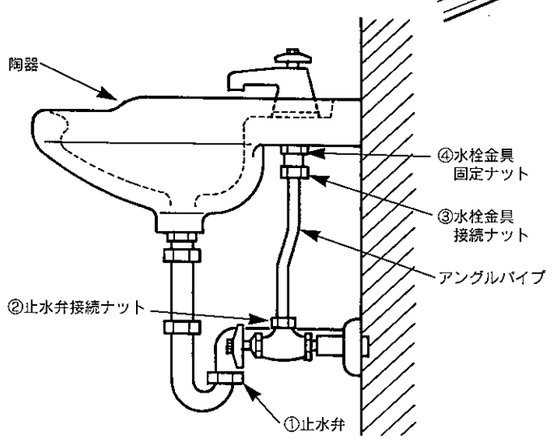
▼コントローラー本体は必ず垂直に設置してください。本体を逆さまに取り付けたり斜めに取り付けたりしますと、水などが侵入し故障、破損の原因となります。

蛇口の取り外し方法

1.既存の水栓金具の取り外し(図A)
まず陶器下にある①止水栓を廻して水を止めます。次に止水栓とアングルパイプを接続している②止水栓接続ナットをレンチ等でゆるめて取り外します。同様に③水栓金具接続ナットも取り外します。
陶器に水栓金具が④水栓金具固定ナットで固定されていますので※立ちカラン締めなどで取り外して下さい。



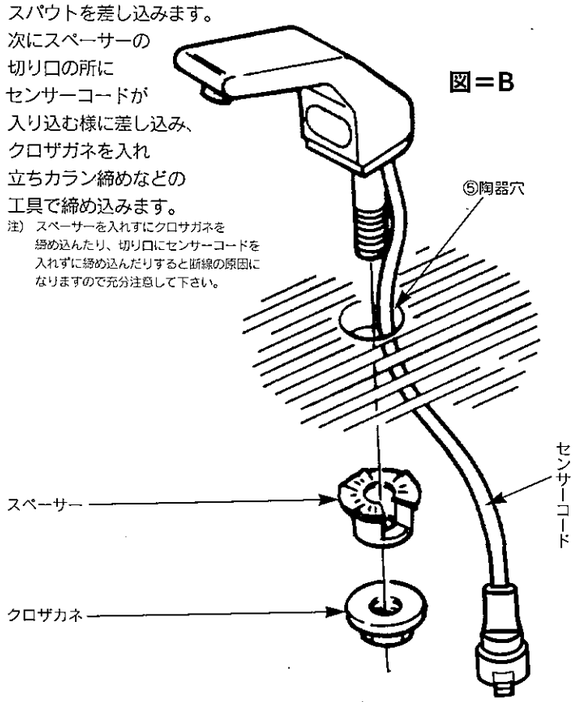
図＝A



取付方法

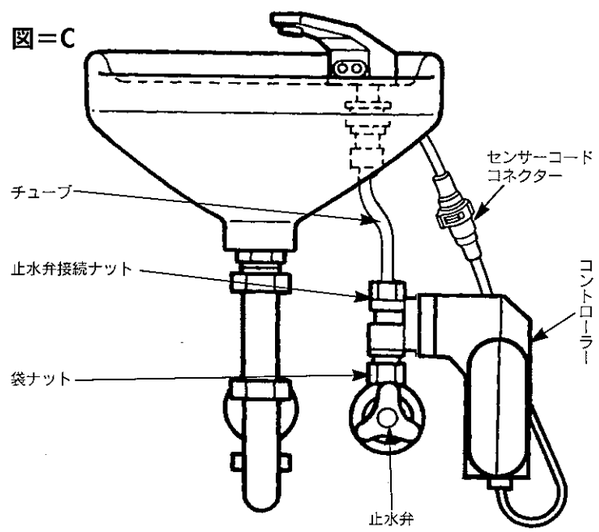
1.スパウトの取り付け(図B)
水栓金具をすべて取り外した後、⑤陶器穴にセンサーコード先端の防水コネクターを通してからスパウトを差し込みます。
次にスペーサーの切り口の所にセンサーコードが入り込む様に差し込み、クロザガネを入れ立ちカラン締めなどの工具で締め込みます。
注) スペーサーを入れずにクロサガネを締め込んだり、切り口にセンサーコードを入れずに締め込んだりすると断線の原因になりますので充分注意して下さい。

図＝B



2.コントローラー部の取り付け(図C)
『取付け前の注意事項』の項目を必ず確認して下さい。止水柱(元栓)を止め、コントローラーを取付けて下さい。コントローラーの向きについては止水栓のネジと袋ナットの接続は必ず真上を向く様にしていただければ回転方向はどの向きても構いません。
(最終的に乾電池の交換に際して作業性の良い向きにして下さい)

図＝C



取付方法

3.接続チューブの取付

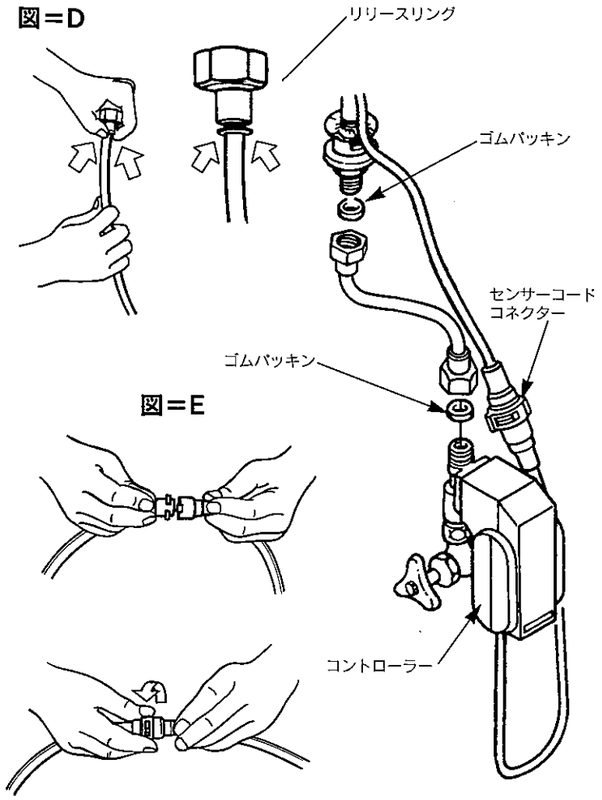
接続チューブからコネクター(2個)をはずします。
※コネクターのリリースリングを押しながらチューブを引き抜きます。(図D)
コネクターにパッキンを1枚入れ吐水部給水パイプにねじ込み、モンキーなどで固定します。
次にコントローラーの接続部分にもコネクターにパッキンを入れてねじ込み、モンキーなどで固定します。
チューブを吐水部に取り付けたコネクターに、奥まで確実に差し込みます。同じくコントローラー側のコネクターにもチューブを奥まで差し込みます。
※チューブは必要な長さに切断して、ご使用いただけますが、必ず、差込しろを20㎜程残して切断ください。
又、切断面はなるべく水平になるようカットしてください。

4.センサーコード防水コネクターの接続 (図E)

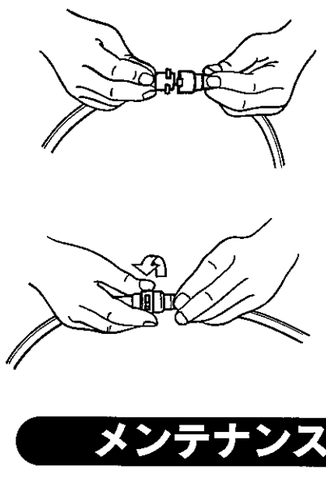
1. コネクターの両側にはガイドがついています。コネクターのガイド大小の方向を合わせて強く差し込みます。(ガイドを合わせないと差し込めません。無理にねじ込まないでください。)
2. 白いロックリングにもサイズの違うガイドがありますので、合わせて矢印方向にスライドさせます。
3. ロックリングをスリットの開いてる方へ廻してロックします。

※ 防水キャップは接続まではずさないでください。コネクターは絶対に水にぬらさないでください。

図＝D



図＝E



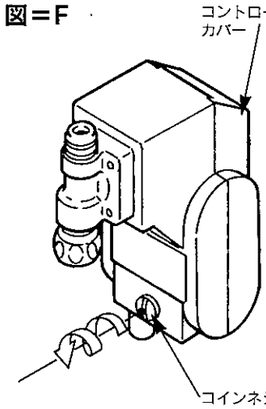
電池交換

●コントローラー乾電池装着

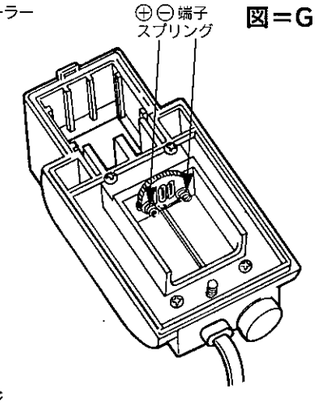
1.コインネジを硬貨などでゆるめ(図F)
2.コントローラーカバーを取り外します。次に乾電池を装着します。乾電池はのように押し込み装着します。

注)乾電池は、＋ーを間違えないように、必ず印刷表示面を表にして装着して下さい。＋ーを逆に装着しますと作動しなくなります。
注)必ずセンサーコードをコントローラー部に接続してから乾電池を装着して下さい。乾電池を入れてからセンサーコードを接続するとノイズが入り作動しない場合があります。万が一ノイズが入り、作動しなかった場合、いったん電池を抜き取り、電池ボックス上部(図G)の＋ー端子スプリングの両方に接触する様、100円硬貨、または金属等を約3秒間差し込んで下さい。ノイズが除去致します。
※電池交換の際も、上記手順で行って下さい。

図＝F



図＝G

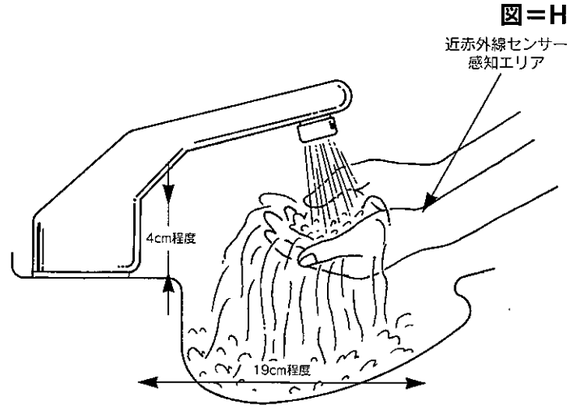


取り付け後の確認

取付後、次の方法で確認を行ってください。

1.吐水口直下の近赤外線センサー感知エリア(図H)の所に手を近付けると水が出ます。手を放し水が止まる事を確認して下さい。
2.吐水口より水を連続的に出し、その状態で止水栓により水の流量の調整を行って下さい。
＊連続給水状態は約16秒間続きます。その後、オートストップ機能で自動的に止まります。

図＝H



手入れのしかた

●スパウトの手入れ

メッキされた部分が光沢を保つように、3日に1度程度柔らかい布などでみがいて下さい。
(時々ワックス等でみがくと輝きが持続います。)
注)クロームメッキは塩素系洗剤を使用しますと変色致しますので絶対に使用しないで下さい。

●近赤外線センサーの手入れ

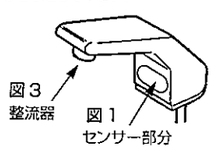
週に1～2回程度、近赤外線センサー(図1)の表面を柔らかい布でふいて下さい。
汚れがひどい時は、中性洗剤を適当に薄め、布などに含ませて、ふきとって下さい。
次に水を含ませた布をよく絞って洗剤をふきとり、最後にからふきして下さい。

●コントローラーボックスの手入れ(図2)

1年に1回程度、中性洗剤を適当に薄め、布などに含ませてふきとって下さい。
次に水を含ませた布をよく絞って洗剤をふきとり、最後にからふきして下さい。

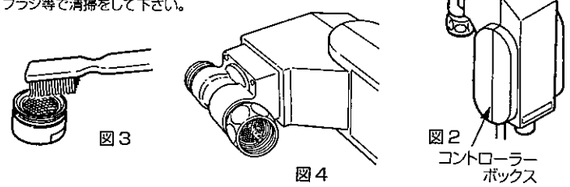
●吐水口(整流器)の手入れ

吐水口の整流器部分(図3)が詰まると水の出が悪く、充分な機能が発揮されません。
1年に1回程度、整流器を22mmスパナで取外し、ブラシ等で清掃をして下さい。



●ストレーナーの手入れ(図4)

ストレーナーが詰まると吐水量が少なくなり、充分な機能が発揮されませんので、1年に1回程度、ブラシ等で清掃をして下さい。



メンテナンス(故障診断)

故障?!
(ちょっと調べてみましょう)

症　状	確認項目	処置方法
水が出ない。	1.止水栓は閉まってないか。	閉まっていたら開く。
	2.防水コネクターは、確実に差し込まれているか。	差し込まれていなければ差し込む。
	3.断水中ではないか。	回復を待つ。
	4.近赤外線センサーの前に障害物はないか。	あれば取り除く。
	5.近赤外線センサーの表面が汚れていないか。	センサー表面の清掃。
	6.ストレーナーにゴミが詰まっていないか。	ストレーナーの交換。
	7.乾電池が切れていないか。(電池切れ48時間前に、表示ランプが点滅します。)	乾電池の交換。
ACアダプター(別売)を差し込んでも水が出ない。	1.電池の寿命が終わっていないか。(電池の寿命が終わっていますと後からACアダプターを差し込んでも正常に作動しません。)	乾電池の交換。乾電池を抜く。
水が止まらない、または水の止まりが遅い。	1.近赤外線センサーの前に障害物はないか。	あれば取り除く。
	2.近赤外線センサーの表面が汚れていないか。	汚れていれば、きれいにする。
	3.整流器にゴミが詰まり、水が揺らいで出ていないか。	整流器の清掃。

仕様V-10

電源電圧	DC6V／AC100V(オプションアダプター使用時)
電池寿命	2～3年(使用頻度により変動)
接続ネジ寸法	PS1/2(13㎜)
最小吐水量	380リットル／時
耐圧	1.75MPa　1分間
給水圧力	最小差圧　0.05MPa
作動差圧範囲	最高水圧　0.8MPa
使用水温	1℃～60℃
室温範囲	0℃～50℃
室内湿度範囲	90%RH以内

●電池はカメラ用リチウム電池CR・P2を使用します。
●電池については、最寄りのカメラ店・ホームセンターなどでお求め下さい。

仕様V-1

電源電圧	AC100V　50/60Hz
電池寿命	止水時/3W　吐水時/12W
接続ネジ寸法	PS1/2(3㎜)
耐圧	1.75MPa　1分間
給水圧力	最小差圧　0.05MPa
作動差圧範囲	最高水圧　0.8MPa
使用水温	1℃～60℃
室温範囲	0℃～50℃
室内湿度範囲	90%RH以内

保証規定

1.自然故障、あるいは正常な使用状態において故障が生じた場合はお買い上げの日より1年間無償修理致します。但し、付属品、梱包類、外観上の傷、汚れ、サビ等は含みません。

2.ご贈答品や転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買い上げ店にご相談ください。

3.無償修理期間中であっても、次の場合は有償修理になります。
(イ)誤った使用法あるいは不注意によって生じた故障や損傷。
(ロ)不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
(ハ)火災、風水害、地震、雷、その他天災地変、ならびに公害、塩害、異常電圧、など外部要因によって生じた故障や損傷。
(ニ)開閉弁に水アカや化学物質、その他が付着したことに起因する水もれ。
(ホ)保証書の紛失あるいは※印の事項の未記入、または字句を勝手に訂正された場合。

4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in japan)

6.輸送費等1年未満の無償修理の場合は、メーカー負担とし、それ以外は所有者(利用者)の負担とします。